

## 「ヒマワリのように明るい HIMAWARI ラウンジ」

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学副学長(多様性・人権・図書館担当)

大藪 千穂

この度は、HIMAWARI ラウンジの開所、本当におめでとうございます。岐阜大学医学部・同附属病院の教職員の皆様のご協力と女性医師就労支援の会の皆様、そして操先生のご尽力によって、待望のラウンジができましたこと、心からお喜び申し上げます。

昨今、働き方改革の声が大きくなっていますが、特に医師・看護師の皆さんは、時間を区切って働き方を決めるのが難しい場合があります。もちろん大学の敷地には「ほほえみ」保育園がありますが、急な手術等には中々対応ができなかったり、2歳児までの保育なのでそれ以上の年齢の児童には対応していないという現状があります。そのような時に、まずは子育て支援の場として、託児が可能な場所を大学内に設置することができたことは、子育てをしている医師・看護師の皆さんが安心して働くことができるという意味で、大きな一歩であると感じています。

ラウンジは、医学部本館入ってすぐという好立地の場所にあり、暖色の明るいカーペットがひかれており、まさに HIMAWARI という名前の通りです。託児だけではなく、学生の勉強や病院で働く様々な人の懇談の場としても使いやすいように、勉強机やリラクセスできるソファも準備されているので、とてもアットホームで過ごしやすい部屋になっています。多様な人が使うことで、自然と会話が始まり、優しい気持ちになれる場所だと感じました。

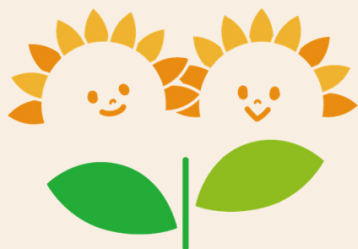
今後は、このような子育て支援室を全学の体制に広げることができるよう、男女共同参画室と地域医療医学センターが協力できるとよいと思っています。HIMAWARI ラウンジが継続して運営できることを、男女共同参画推進室も全力で応援したいと思っています。



左から 秋山附属病院病院長、大藪男女共同参画推進室長、  
中島医学部長、清島名誉教授、医学部附属地域医療医学センター操助教


令和4年度

令和4年度厚生労働省 子育て世代の医療職支援事業  
岐阜HIMAWARIラウンジプロジェクト



# HIMAWARI ラウンジ

 **場所：医学部本館1階・正面玄関を入れて南側**

 **岐阜大学医学部・同附属病院職員、岐阜大学医学部学部生・大学院生がご利用できます。**


- 予約制度あり/空いていればいつでも利用可能
- 上記利用者が保育するお子様もご利用可能です
- 利用者が依頼したベビーシッター等も入室できます

 **交流の場として**

大学生～研修医  
～指導医と  
世代を超えて  
医師～看護師  
～技師～事務など  
病院を支える多職種間で

 **集いの場として**

勉強会  
講習会  
懇談会

 **子育て支援の場として**

集団託児  
個人託児

職場で子供と  
過ごす場所として

詳しくは下記までお問い合わせください

岐阜大学医学部附属  
地域医療医学センター

メール: [crm2@gifu-u.ac.jp](mailto:crm2@gifu-u.ac.jp)

電話: 058-230-6539

(内線 6539)



岐阜大学医学部・同附属病院

女性医師就労支援の会